

琵琶湖河川事務所は、平成18年度より京都府立洛北高等学校附属中学校（以下、「附属中学校」）の3年生に出前講座を行っており、今年で連続10回目を数えます。

附属中学校は、中高一貫教育の基本コンセプトを「SCIENCE」とし、文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、数学・理科分野において特色ある教育活動を展開しています。前身の旧制中学校の卒業生には湯川秀樹、朝永振一郎というノーベル賞受賞者がおられます。

平成27年度も、学校からのご依頼を受け、琵琶湖河川事務所の事業等について、ご説明させていただきました。

概要

- 日時：平成27年7月14日（火）
13:30～15:30
- 対象：3年生 約80名
- テーマ：「琵琶湖・淀川水系の治水・利水
・環境の概要
～これまでとこれから～」



【生徒代表のごあいさつ】



【琵琶湖浸水想定区域の説明】



【クイズに答える】



【さまざまな質問が出ました】

洛北高校附属中学校

以下、学校パンフレットより。

洛北高校は、明治3年に京都府中学校として開校。これは日本最古の中学校であり、その後、改称を経て、昭和23年京都府立洛北高等学校として創立。

附属中学校は、平成16年に併設。



湯川 秀樹
(物理学者)

ノーベル物理学賞受賞
(1949年)



朝永 振一郎
(物理学者)

ノーベル物理学賞受賞
(1965年)

(写真提供：京一中洛北高校同窓会)



- 3年
自然現象を探究する
- ・国立民族学博物館
文化資源研究センター
- ・京都大学化学研究所
- ・国土交通省近畿地方整備局
- ・琵琶湖河川事務所
- ・JT生命誌研究館

○柳澤首席副校長のコメント

『本校の「洛北サイエンス」では、様々な外部機関と連携した発展的な学習に取り組んでいます。』

琵琶湖河川事務所の出前講座は、自然、生物、歴史、防災、工学など領域が多岐にわたり、毎年、生徒の知的好奇心を大いに高めます。

教科書では学べないことを知ることにより大きな喜びを感じています。』



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
琵琶湖河川事務所 調査課
077-546-0867

